

今季の甌初釣行は35~40cm級の良型グレをけっこう釣る事が出来ました!! これから釣れます!! 頑張りましょう!!



★野間さん使用ロッド:がま磯アテンダーII 曲げるほどに粘りを発揮する設計で、1.25号は柔軟性とパワフルな胴調子で50cm超の大型クロを余裕でいなすハイパワーを秘めている。扱いやすく、繊細な喰わせにも優れている!!



中瀬戸 下甌島 瀬々野浦 一帯

秋グロ必釣 エサ盗り釘付け こぼれマキエで誘い出せ!!



釣研より新発売の トーナメントゼクト S 浮力きっちり 感度抜群! 今季のグレは これで決まりだね!!



朝一発目から良型!!



配合エサはマルキューの ami パワーグレとV9の組合せで優れた集魚、遠投、拡散性を作り出す

朝マズメ時、サラシの払い出しを狙う

甌島瀬々野浦一帯

*剥き出しの切立った巨大な岩々と深い海、一帯はまさに秘境だ!



猛暑も過ぎ去り、磯に立つのが苦では無くなりました!と、動き出すクロ釣り大好き人間! 「まだ早かる」なんて言わないで、早く行きましょう! 10月7日、クロの宝庫甌島瀬々野浦一帯へと早速様子見に出掛けた鹿児島野間さん。あいにくと北寄りの風がやや強く、風裏となる南向きの釣り座・大カブ瀬と水道を挟んだ大きな切立った岩礁・中瀬戸に上磯となった。釣り座は低い平らな場所ので2人位は楽に竿出しが出来る釣り易い感じの所だ。地側奥には松島があり、釣り座両側が水道となっていて、松島側には沈み瀬があり白波が立っている。 当日は小潮で最干潮が5時42分、満潮が12時43分(上甌)、納竿の午後1時頃まで上げ潮を釣る格好だ。東シナ海は上げ潮は北上するので南向き釣り座は、クロ狙いには当て潮気味となりやすい。迎りがうっすらと明るくなり始めた6時前頃から準備し6時半頃から釣り開始。 地寄り側は比較的浅く、大カブ瀬と水道側は上げ潮が北上しているが岩に阻まれて流せず、中々難しい状況。

そこで、有望そうな水道側釣り座のサラシの切れ目付近を攻めると、幸先よく良型グロがアタつて来た。夕方は3ヒロ前後で、ウキが綺麗に引き込まれた。際にマキエを多く打ちエサ盗りを釘付けしてから、払い出し付近に仕掛けを入れ、こちらにはマキエは被せない。しかしエサ盗りも増えてきて、2尾ほど同型を釣った所で流す所を沖目に変えて行く。 沖目は水道部はほとんど流せないで、そこに引かれる潮々潮壁、沈み付近などが主な狙い所となった。 エサ盗り達が活発なので、狙う所へはあまりマキエを被せず、エサ盗り用マキエを足元に集中し、引かれ潮の潮上にも何杯か打ち、こぼれマキエで潮壁を狙うといった格好だ。 釣研からこのほど新発売された「トーナメントゼクトS」は、小粒で感度良く、



■取材協力・(株)釣研
フィッシング南海(鹿児島市)Tel.099-252-8993
永福丸(山下船長)川内港Tel.090-7456-3338

自然な糸落ちでゆっくりとした引かれ潮でのアタリを捉え、また、潮壁に吸い込まれては、良型グロに喰わせている。近々距離のクロに的を絞ったウキで、際付近から流すことの多い時、また、喰い渋りや抵抗を嫌う時などにも威力を発揮する。今季の釣果アップの最新ウキとしては是非ご使用頂きたい。 当日は釣る場所が限られたが、ポツリポツリと7~8尾の良型釣果を上げていた野間さん。すぐに潮を読み、エサ盗り用のマキエを巧みに使い、瀬際にはエサ盗りを最後まで釘付けしていたのも良かった。これが水道部から南下する下げ潮だったらまたさらに面白い展開だっただろう。のっこみ季には爆釣する瀬もある。 甌島一帯はやはりクロの魚影は濃く、これからかなり期待できることは確実で楽しみな所だ! *秋グロの狙い方など詳しくは、野間さんの今号特集記事をご覧ください。

松島に瀬付けする永福丸